

本社調査
2019年度

都道府県観光予算アンケート

①北海道／東北

青森県

【観光予算】

2,135,146千円(前年度比90.3%)

【予算額上位】

- ①国際誘客対策事業(韓国・台湾・中国・香港・タイ・豪州・欧米)(110,172千円)
- ②中国航空路線運航推進事業(96,636千円)
- ③東北六県連携推進事業(85,110千円)
- ④青函周遊観光定着化事業(37,688千円)
- ⑤台湾定期便等就航対策事業(26,123千円)

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 - 国際誘客対策事業(110,172千円)
 - 世界から選ばれる青森インバウンド誘客推進事業(18,011千円)
 - クルーズ船誘致営業推進事業(23,585千円)
- 日本人国内旅行誘客促進
 - 青函周遊観光定着化事業(37,688千円)
 - 旅行宿泊客獲得推進事業(6,939千円)
 - 青森ファン企業拡大推進事業(6,100千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 - インバウンド受入環境向上事業(6,400千円)
 - JOMON世界遺産登録ムーブメント観光消費拡大事業(14,758千円)
 - 外国人に選ばれる観光地域づくり推進事業(7,033千円)
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 - 観光サービス産業生産性向上事業(13,009千円)
 - 青森型観光マーケティング強化促進事業(10,078千円)
 - アクティビティガイド育成支援事業(5,202千円)

北海道

【観光予算】

1,066,054千円(前年度比——%)

骨格予算

(参考：2018年度当初観光予算2,129,889千円)

骨格予算として、運営の基本となる予算のみ計上のため、前年度比、各事業予算は、調査時点では回答なし。

【予算額上位】

①②③④⑤

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 -
 -
 -
- 日本人国内旅行誘客促進
 -
 -
 -
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 -
 -
 -
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 -
 -
 -

2019年度当初予算 観光予算額の状況

観光経済新聞社は、47都道府県の観光担当部課を対象に、2019年度当初予算の観光予算額についてアンケート調査を実施した。順次、回答結果を紹介していくが、今回は北海道、東北、北陸信越、中部の各地方ブロックの16道県の結果を掲載する。19年度当初予算は、16道県のうち3道県が知事選のため、骨格予算としての編成で前年度との比較が難しい。他の13県の19年度当初の観光予算額は、7県が前年度額を上回った。

19年度当初予算の観光予算額は、各自治体の観光担当部課に計上した予算額について回答を求めた結果、国の補助金などを充てた事業の予算額は含めたが、職員給与費は除外して回答してもらった。

自治体によって、観光担当部課に計上する事業の性格に違いがあるほか、観光担当部課以外に観光に関係する予算が計上されている場合がある。補正予算の対応など考慮する必要があるため、都道府県間の比較、前年度との比較などには注意が必要だ。

今回掲載した16道県の観光予算に関する留意事項では、知事選のため、北海道、福井県、三重県が骨格予算となっている。石川県は、18年度当初予算が骨格予算だったため、前年度比は、18年度当初予算と18年度6月補正予算の合計額との比較となっている。

予算の増減について考慮すべき要因では、岐阜県が「岐阜関ヶ原古戦場記念館」の整備に伴い大幅な増

額。長野県が組織改正による一部事業の移管で減額となった。

新潟県の組織改正では、産業労働観光部内だった「観光局」が部制条例上の部局として4月に独立した。自治体別の各表のうち「予算額上位」の項目は、観光予算額の中で金額の大きい上位五つの事業についての回答結果。「分野別主要事業」の項目では、インバウンド(訪日外国人旅行誘客促進)▽観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備▽観光産業の振興、人材育成、DMO推進の4分野について聞いた。

調査データ

秋田県

【観光予算】

712,544千円(前年度比74.4%)

【予算額上位】

- ①重点市場におけるFIT誘客プロモーション事業(200,104千円)
- ②台湾定期チャーター便運航促進事業(160,472千円)
- ③秋田の観光宣伝力強化事業(101,352千円)
- ④広域観光連携誘客促進事業(60,247千円)
- ⑤観光連盟強化支援事業(24,480千円)

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 - 重点市場におけるFIT誘客プロモーション事業(200,104千円)
 - 台湾定期チャーター便運航促進事業(160,472千円)
 - 広域観光連携誘客促進事業(60,247千円)
- 日本人国内旅行誘客促進
 - 秋田の観光宣伝力強化事業(101,352千円)
 -
 -
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 - あきた発酵ツーリズム推進事業(44,445千円)
 - あきた未来づくり交付金事業(16,000千円)
 - 地域の集客力アップ事業(7,000千円)
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 - 観光連盟強化支援事業(24,480千円)
 - 観光連携団体共同事業(8,933千円)
 -

宮城県

【観光予算】

1,558,434千円(前年度比97.7%)

【予算額上位】

- ①沿岸部交流人口拡大モデル施設整備事業(401,000千円)
- ②通年観光キャンペーン事業(220,000千円)
- ③仙台・松島復興観光拠点都市圏事業(126,000千円)
- ④先進的インバウンド促進事業(97,000千円)
- ⑤他県連携等による外国人観光客誘致促進事業(84,399千円)

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 - 先進的インバウンド促進事業(97,000千円)
 - 他県連携等による外国人観光客誘致促進事業(84,399千円)
 - 欧米豪を対象とした長期滞在型観光プロモーション事業(72,000千円)
- 日本人国内旅行誘客促進
 - 通年観光キャンペーン事業(220,000千円)
 - 宮城県観光連盟負担金(25,840千円)
 -
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 - 沿岸部交流人口拡大モデル施設整備事業(401,000千円)
 - インバウンド対応多言語観光サイン整備事業(40,995千円)
 - 県外観光客支援事業(32,500千円)
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 - 仙台・松島復興観光拠点都市圏事業(126,000千円)
 - 観光事業者連携モデル事業(15,000千円)
 -

岩手県

【観光予算】

930,785千円(前年度比104.8%)

【予算額上位】

- ①いわてインバウンド新時代戦略事業費(683,218千円)
- ②観光事業推進費負担金(28,147千円)
- ③いわて観光キャンペーン推進協議会負担金(27,470千円)
- ④いわて三陸に行こう誘客促進事業費(26,874千円)
- ⑤三陸観光地域づくり推進事業費(21,977千円)

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 - いわてインバウンド新時代戦略事業費(683,218千円)
 -
 -
- 日本人国内旅行誘客促進
 - いわて観光キャンペーン推進協議会負担金(27,470千円)
 - いわて三陸に行こう誘客促進事業費(26,874千円)
 - 三陸周遊・滞在型観光推進事業費(10,009千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 - 三陸観光地域づくり推進事業費(21,977千円)
 -
 -
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 - 稼ぐ観光人材育成事業費負担金(1,422千円)
 -
 -

2019年度の主要なイベント、 キャンペーン、周年事業など

自治体が主幹、参画、支援しているもの。回答を基に掲載(終了、開催中含む)

- 【岩手県】 「いわて幸せ大作戦!!～美食・絶景・イベント『黄金の国、いわて。』～」観光キャンペーン＝2019年3月21日～11月10日)
- 【宮城県】 通年観光キャンペーン
- 【山形県】 新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーン＝2019年10～12月
- 【福島県】 「福が満開、福のしま。」福島県秋・冬観光キャンペーン2019＝2019年10月～2020年3月
- 【新潟県】 新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーン＝2019年10～12月 / 国民文化祭・にいがた2019＝2019年9月15日～11月30日 / アルペンスキーW杯2020にいがた湯沢滑雪场大会＝2020年2月22-23日
- 【長野県】 しあわせ信州キャンペーン事業＝2019年4月～2020年3月
- 【富山県】 日台観光サミット＝2019年5月23～26日 / 「世界で最も美しい湾クラブ」総会＝2019年10月16～20日 / 東北における観光物産PRイベント＝2019年11月
- 【石川県】 JR・北陸三県連携による通年誘客キャンペーン＝2019年4月～2020年3月 / 能登ふるさと博＝2019年4月～2020年3月 / 金沢城・兼六園四季物語
- 【福井県】 「御食国・和食の祭典in若狭路2019」開催事業＝2019年10月26～28日
- 【岐阜県】 関ヶ原古戦場武将イベント、ナイトイベント＝2019年5、7、10月 / 「食」や「戦国武将」をテーマとした誘客・宿泊促進キャンペーン＝2019年6月～2020年3月 / 中山道ぎふ17宿歩き旅＝2019年7月～2020年3月
- 【静岡県】 静岡デスティネーションキャンペーン＝2019年4～6月
- 【愛知県】 愛知県大型観光キャンペーン＝2019年10～12月
- 【三重県】 熊野古道世界遺産登録15周年記念＝2019年4～12月

福島県

【観光予算】

2,129,320千円(前年度比107.5%)

【予算額上位】

- ①福島インバウンド復興対策事業(742,556千円)
- ②福が満開福のしま観光復興推進事業(516,195千円)
- ③教育旅行復興事業(316,168千円)
- ④産業交流館運営事業(181,320千円)
- ⑤観光施設管理事業(61,618千円)

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 - 福島インバウンド復興対策事業(742,556千円)
 - 東京オリパラ×インバウンド誘客促進事業(47,621千円)
 - ふくしまの食によるインバウンド誘客促進事業(45,827千円)
- 日本人国内旅行誘客促進
 - 福が満開福のしま観光復興推進事業(516,195千円)
 - 人気キャラクターを活用したふくしまスマイル事業(28,894千円)
 -
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 - 福が満開福のしま観光復興推進事業(516,195千円)
 - 「ふくしまプライド。」ツーリズム推進事業(14,011千円)
 -
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 - ふくしまDMO推進プロジェクト事業(49,578千円)
 -
 -

山形県

【観光予算】

1,192,729千円(前年度比103.6%)

【予算額上位】

- ①東北観光復興対策プロモーション強化事業費(289,400千円)
- ②チャーター便等誘客強化事業費(188,265千円)
- ③東北観光復興対策潜在強化事業費(119,000千円)
- ④観光連携推進事業費(83,114千円)
- ⑤新潟・庄内DC誘客推進事業費(42,000千円)

【分野別主要事業】

- インバウンド誘客促進
 - 東北観光復興対策プロモーション強化事業費(289,400千円)
 - チャーター便等誘客強化事業費(188,265千円)
 - 東北観光復興対策潜在強化事業費(119,000千円)
- 日本人国内旅行誘客促進
 - 観光誘客総合推進事業費(70,326千円)
 - 観光情報番組組放映事業費(38,504千円)
 - 「日本一さくらんぼ祭り」開催事業費(30,413千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備
 - 東北観光復興対策受入環境整備事業費(35,000千円)
 - 外航クルーズ船誘客事業費(13,400千円)
 - 地域広域観光推進事業費(12,732千円)
- 観光産業の振興、人材育成、DMO推進
 - 観光連携推進事業費(83,114千円)
 - 新潟・庄内DC誘客推進事業費(42,000千円)
 - 東北観光復興対策地域取組体制構築事業費(13,000千円)